



学校長あいさつ

足立区立花保小学校
校長 半田 英雄

6月22日より(月)通常登校がスタートしました。休業中の保護者の皆様のご協力に心から感謝し、敬意を表します。

「平成から令和へ そして WITH コロナ」

昭和28年ごろ、花畑と保木間の地名をとって、学校周辺の地域を「花保」と呼ぶようになりました。このころは、花保には十数軒ぐらゐの家しかありませんでした。昭和40年代の区画整理と団地建設によって人口が増加し、昭和48年に花保小学校が開校しました。

校歌には「黄菖蒲」や「ポプラ」が唱われ、草花や木々の実りや恵みを享受しながら健やかに学ぶ子どもたちの姿が表現されています。令和4年には創立50周年を迎えます。

本年度は、新型コロナ感染防止の徹底を図りながら、学校運営を行っていきます。どうぞよろしくお願いします。

花保小学校の基本方針

1 コロナ感染防止の徹底 命を守ることを最優先とした教育活動

国、東京都、足立区のコロナ感染防止対策を遵守し、教育活動を行います。

2 学力の保障

講義のような授業で、詰め込み型学習を行っても「確かな学力」が身に付いたとはいえません。

問題解決型学習や自力解決学習等のアクティブラーニングで授業を進め、確かな学力を身に付けさせます。そのため、各教科等のカリキュラムを見直ししながら、新たな年間指導計画に基づいた教育課程を実施します。また、7月には、前年度の学習がどれだけ身に付いているか「学力状況調査」(2年生以上)を実施し、結果を分析しながら授業改善と個別のフォローアップを行っていきます。

3 特色ある教育活動

子どもたちが思い出に残る学校生活を送れるように、工夫をしながら実施します。

花保小学校をもっとよい学校にしましょう

令和2年度のマネージメントテーマ 「リーダーシップへの挑戦」

平成26年度は、子どもたち、保護者、地域、学校が互いに認め合う「RECOGNIZE」

平成27年度は、学校への「愛着」

平成28年度は、全体から子どもにフォーカスし「自立」

平成29年と30年度は、「自立への習慣化」

令和元年度は、「自らのリーダーシップとシナジーの創造」

令和2年度は、「リーダーシップへの挑戦」

花保小学校は「学力が高く、子どもたちが穏やかで、楽しく学校生活を送っている。」という、評判の良い学校となっています。それは、これまで皆様と共に、挨拶やありがとう等の小さな「コミュニケーション」を積み重ね、信頼を互いに深めながら、学校に「愛着」と「誇り」をもっていただけるようになったからだと思います。昨年度のマネージメントテーマは「自らのリーダーシップとシナジーの創造」とし、全国に向けて「研究発表会」を行い高い評価を得ました。

今年度のテーマは「リーダーシップへの挑戦」です。この「リーダーシップ」の「リーダー」とは、優れた特別な人という意味ではありません。自分自身が自分のリーダーとなって、自分をコントロールできる人のことです。

具体的には、自分の考えをしっかりともち、よりよい判断をし、よりよい行動をする。そして行動への責任をもつことです。自分の考えをしっかりともち、自分と違う考えに対して、意見したり受け入れたり、自分の考えを再構築することもできます。

教職員が子どもたちに寄り添い「心」を育てるためのテーマではありますが、今年度は、「コロナ」に一人一人が立ち向かっていかなければなりません。ですから、子どもたちも、教職員も、保護者の皆様も、地域の皆様も一緒になって、自分自身が自分のリーダーとなることに挑戦しましょう。みんなが「チーム花保」です。「心は～ひと～つ！」

本年度も、花保小学校の一層の発展のために、どうぞ力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

創立50周年に向けて

保護者の皆様には	花保小学校に通わせていることへの誇りがもてる学校
在校生にとっては	学校生活に希望をもち「わくわくする学校」
卒業生にとっては	花保小学校を卒業したことへの誇りがもてる学校
地域の皆様は	花保小学校が地域にあることを誇りに思う学校